

3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム PF951AP

定 義

3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム PF951AP は 3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム用 低光沢オーバーラミネート(表面保護) フィルム PF951 に透明アプリケーションテープを貼り合わせた製品です。

特 徴

- 長期に渡る屋外耐久性を有する特殊アクリルを主材料とした塩ビ代替高耐候性フィルムです。
- 3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム PF050/PF051/PF052 にオーバーラミネートすることによって紫外線等からグラフィックスを保護し、表面の物理的強度ならびに耐久・耐候性の向上しインクの脱落を防止することができます
- 3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム PF951AP には透明アプリケーションテープがラミネートされていません。施工の際に必ず剥離してください。詳しくは 3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム グラフィックスの貼り付け方法をご覧ください。
- 表面は低光沢仕上げです。

耐候性、耐久性及び推奨メディア

3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム PF951AP と 3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム PF050/PF051/PF052 との組み合わせにより作成されたグラフィックスは、日本国内の標準的な環境下で屋外垂直面のサインに施工した場合、以下に示すような耐候性を有します。

オーバーラミネート	メディア	印刷方式	耐候性
PF951AP (透明アプリケーションテープ は施工時に剥離してください)	PF050	溶剤インクジェット	約 5 年
	PF051	溶剤インクジェット	約 3 年
	PF052	溶剤インクジェット	約 1 年

- 耐候性の数値は弊社試験の結果に基づき予測される年数であり、保証年数ではありません。
- インク自体に耐候性を有する場合に限りです。(対応プリンタ等詳細は 3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム グラフィックスの印刷、ラミネートおよびカッティング加工方法をご参照下さい)
- 施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。

製品特性

サイズ	1270mm×20m
コア	3 インチコア（内径 77 mm）
材質	透明アプリケーションテープ 特殊オレフィンフィルム PF951 特殊アクリルフィルム
フィルム色	アプリケーションテープ 透明 PF951 透明
光沢	低光沢（アプリケーションテープ剥離後）
剥離紙	裏面ポリエチレンコート紙シリコン処理ライナー
厚さ	アプリケーションテープ 代表値 0.05mm（粘着剤含む） PF951 代表値 0.03mm（粘着剤含む）
重量	代表値 28g/m ² （アプリケーションテープおよび剥離紙含まない）
粘着剤	感圧型恒久接着タイプ アクリル系 透明
ラミネート環境温度	15～38°C
使用可能温度	-30～80°C(連続使用の場合は 65°C)

試験方法

フィルム厚：JIS K 7130-1999 に準ずる。

特性における数値は、原則として温度20°C・湿度65%での試験結果を基にしています。

ご使用に際しての注意事項

■ 加工

- アプリケーションテープの剥離防止のため、弊社推奨の方式にしてください。詳しくは 3MTM スコッチカルTM ペイントフィルム グラフィックス加工方法をご覧ください。
- 本製品はフィルムの特性上、アプリケーションテープのインプレッション（光沢の斑）が発生する場合があります。オーバーラミネート後、施工時にアプリケーションテープを剥離することで解消します。
- オーバーラミネート時に、バックテンションは弱めに設定してください。バックテンションが強いとフィルムが伸びてしまう恐れがあります。
- オーバーラミネート時に、圧着が弱いとシルバリング（微小な空気の巻き込みによる白化）の発生や施工後のふくれが発生する場合がありますので、ご注意ください。シルバリングが気になる場合は、圧力を上げて再度ローラーを通してください。
- 屋外での使用の場合は、必ずオーバーラミネートを行ってください。物理的外傷が予想されたり、汚れの付着の予想される場合にも同様です。
- グラフィックスを鋭角な形状にカットしないで下さい。オーバーラミネートフィルムのみが剥離する可能性があります。

- オーバーラミネートフィルムを貼った場合、色相等が多少変化します。予め発色をご確認の上、印刷色を設定して下さい。また、正確な色を確認する際は透明アプリケーションテープを剥離して確認してください。
- より十分なインクの定着のためには、室温でメディアを広げた状態で最低 1 日程度放置乾燥して下さい。十分な乾燥が得られない場合は移送時に印刷面にダメージが発生したり、十分な接着力が得られないことがあります。同じようにオーバーラミネート加工も十分な乾燥後に行ってください。
- 本製品を使用しオーバーラミネート加工したフィルムは、カッティング用途に特化しておりません。そのため、カッティング性やウィード性については事前にご確認ください。
- 本製品を使用しオーバーラミネート加工を行った後、カッティング作業等でアプリケーションテープを剥がした状態で長時間放置したり、内側にフィルムを曲げたりしないで下さい。フィルム表面にシワ等が発生することがあります。

■ 施 工

3M™スコッチカル™ペイントフィルムグラフィックスの貼り付け方法をご参照下さい。なお、下記下地へは施工できません。

下地種類	施工不可理由
ポリカーボネート(PC)	気泡発生
ポリエチレン(PE)	接着不足
ポリプロピレン(PP)	接着不足
銅、真鍮、スズ	粘着剤変質
ゴム系下地	フィルム変色
シリコンコーキング	接着不足、追従不足
石油類*1 が滞留する箇所	外観異常(膨潤、剥がれ等)
常時 65°C以上の高温	耐候性低下、変色

*1 ガソリン、軽油、灯油、アルコール類等も含む

- 施工時等にグラフィックスを内巻きにする場合、巻きが強くなると（巻きの径が小さくなると）、グラフィックス上にシワが入る場合があります。フィルムを内巻きにする場合は、なるべく大きな径で、かつ、局所的に力が入らない様に行ってください。なお、内巻きを実施する場合は必ずアプリケーションテープが付いた状態で行ってください。
- アプリケーションテープ剥離後の 3M™スコッチカル™ペイントフィルムグラフィックスの圧着仕上げには PFA-2（ローラータイプの専用施工ツール）を推奨します。PFA-1 およびリベットブラシは仮圧着およびグラフィックス端部の圧着にご使用下さい。なお、PFA-1 およびリベットブラシを使用し印刷面を擦った場合、オーバーラミネート表面および画像が傷つく恐れがありますので擦らず上から押し込むようにして圧着を行ってください。

■ 保 管／運 搬

- 鋭角に折り畳んだ場合、画像にダメージが発生することがあります。また、フィルム面を内側にして巻いた場合、ポップオフ（剥離紙からの浮き）が発生しやすいため、移送の場合には、直径 3 インチ（約 7 センチ）程度のコアに画像を外側にして緩やかに巻いて下さい。
- 保存期間は 1 年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。
- 以下の条件で保管して下さい。
 - 開梱しない状態、または初期の包装状態。
 - 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
 - 直射日光のあたらない、温度 38℃ 以下、湿度 20～70%、の屋内で、結露を避けて下さい。ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けて下さい。
 - 使用後は速やかにプリンタから取り外し、元の袋に入れ、湿気が入らないようにして保管して下さい。

備考

- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。

この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。

その他不明な点につきましては、弊社担当販売員にお問い合わせ下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

3M™ スコッチカル™ は、3M 社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
コマーシャルグラフィックス事業部

Please Recycle. Printed in Japan